

那 覇 港 港 湾 計 画 書

－ 軽 易 な 変 更 －

平成 17 年 12 月

那覇港港湾管理者

目 次

変更理由	1
1 旅客船ふ頭計画(変更)	2
2 水域施設計画(変更)	2
3 臨港交通施設計画(追加、削除)	3
4 港湾環境整備施設計画(変更)	3
5 土地造成及び土地利用計画(変更)	4
6 大規模地震対策施設計画(追加)	5

変更理由

- ① 旅客船乗降客の安全性や利便性の向上を図るため、旅客船ふ頭計画を変更する。
- ② 旅客船ふ頭計画に対応するため、水域施設計画、臨港交通施設計画、港湾環境整備施設計画、土地造成及び土地利用計画を変更する。
- ③ 大規模地震発生時における被災地域の経済社会活動を支えるために必要な緊急物資等の海上輸送機能を確保するため、大規模地震対策施設計画を変更する。

1 旅客船ふ頭計画(変更)

旅客船の利用に対応するため、旅客船ふ頭を以下のとおり計画する。

泊ふ頭地区

水深9m	岸壁1バース 延長340m(変更)
ふ頭用地	1ha(旅客施設用地)(変更)

既定計画	新港ふ頭地区	
	水深9m	岸壁1バース 延長340m
	ふ頭用地	1ha(旅客施設用地)

2 水域施設計画(変更)

旅客船ふ頭計画に対応して、泊地を以下のとおり計画する。

泊地

新港ふ頭地区	水深11m	面積	7ha(変更)(既定計画)
	水深 9m	面積	1ha(変更)
泊ふ頭地区	水深 9m	面積	1ha(変更)

既定計画	新港ふ頭地区		
	水深11m	面積	7ha
	水深 9m	面積	6ha

3 臨港交通施設計画(追加、削除)

港湾における交通の円滑化を図るとともに、港湾と背後地域とを結ぶため、臨港交通施設を次のとおり計画する。

道路

臨港道路若狭1号線

起点 旅客船ふ頭

終点 臨港道路港湾1号線 2車線(追加)

臨港道路若狭2号線

起点 臨港道路若狭1号線

終点 臨港道路港湾1号線 2車線(追加)

臨港道路若狭3号線

起点 臨港道路若狭2号線

終点 市道泊前島線 2車線(追加)

臨港道路新港3号線

起点 新港ふ頭南緑地

終点 臨港道路新港2号線 2車線(削除)

4 港湾環境整備施設計画(変更)

旅客船ふ頭計画に対応して、緑地を以下のとおり計画する。

緑地

新港ふ頭地区 緑地 3ha(変更)(うち3ha既定計画)

(既定計画
新港ふ頭地区 緑地 4ha)

5 土地造成及び土地利用計画(変更)

港湾施設の計画に対応するため、土地造成及び土地利用計画を次のとおり計画する。

(単位:ha)

	ふ頭用地	港湾関連用地	交流拠点用地	都市機能用地	交通機能用地	危険物取扱施設用地	緑地	レクリエーション施設用地	廃棄物処理用地	合計
新港ふ頭地区	(34) 78	(14) 81		38	(3) 14	(14) 14	7		(7) 7	(72) 239
浦添ふ頭地区	(18) 30	(74) 92	(27) 27	(34) 71	(20) 24		(28) 36	(2) 2		(201) 282
那覇ふ頭地区	(1) 13	(1) 15		20	(1) 9		6			(2) 64
泊ふ頭地区	7	1		1	(2) 6		4			(2) 20
合計	(53) 129	(89) 189	(27) 27	(34) 130	(25) 54	(14) 14	(28) 52	(2) 2	(7) 7	(277) 604

注1) ()は土地造成を伴う土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内訳の和は必ずしも合計とはならない。

既定計画

(単位:ha)

	ふ頭用地	港湾関連用地	交流拠点用地	都市機能用地	交通機能用地	危険物取扱施設用地	緑地	レクリエーション施設用地	廃棄物処理用地	合計
新港ふ頭地区	(34) 80	(14) 78		38	(3) 15	(14) 14	9		(7) 7	(72) 239
浦添ふ頭地区	(18) 30	(74) 92	(27) 27	(34) 71	(20) 24		(28) 36	(2) 2		(201) 282
那覇ふ頭地区	(1) 13	(1) 15		20	(1) 9		6			(2) 64
泊ふ頭地区	6	1		1	(2) 5		4			(2) 18
合計	(53) 129	(89) 187	(27) 27	(34) 130	(25) 53	(14) 14	(28) 54	(2) 2	(7) 7	(277) 602

注1) ()は土地造成を伴う土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内訳の和は必ずしも合計とはならない。

6 大規模地震対策施設計画(追加)

今回計画している施設のうち、以下の施設について、大規模地震が発生した場合に住民の避難、物資の緊急輸送等に供するため、大規模地震対策施設として計画する。

泊ふ頭地区

水深9m

岸壁1バース 延長340m(追加)